



KESENNUMA  
SHIGOTO-SOSHUTSU  
PROJECT

「内閣府復興支援型地域社会雇用創造事業「SEEDx 地域未来塾」採択プロジェクト」  
一般社団法人気仙沼仕事創出プロジェクト

2017年5月、6月 気仙沼仕事創出プロジェクトレポート

5月18日、気仙沼を食す会／第31回、池袋西口の「クオーレ」さんで開催しました！

気仙沼からマルトヨ食品の清水浩司さんに駆けつけていただくとともに、20人以上のご参加をいただきました。



マルトヨ食品さんの「さんまくん」（さんまの燻製）、大弘水産さんの「まかじきの燻製」、カネマさんの「めかじきの生ハム仕立て」と九品仏の自然派ワインにこだわる酒屋「旭屋酒店」さんのチョイスによるワインとのマリアージュを楽しみました。それとともに、気仙沼の水産加工会社の現状を当事者からお話しを伺う機会となりました。

清水さんには、当プロジェクトの高校生向け実践的マーケティング講座「気仙沼フードマイスター講座」にて講師も務めていただいています。

5月19日、マルトヨ食品の清水浩司さんによる講演に協力しました！

東京板橋セントラルロータリークラブと近隣クラブによる5クラブ合同例会にて、気仙沼より「マルトヨ食品」の清水浩司さんをお招きし、「さんまくんに思いを乗せて ～気仙沼の水産加工会社の被災と復旧・復興の現状～」というテーマの卓話をしていただきました（当プロジェクトにて講演の協力）。約110名の豊島・板橋の経営者が熱心にお話しを伺いました。現在はかさ上げ工事や区画整理がやっと本格化してきたが、商売や生活などについてはまだまだこれからであることを理解する機会となりました。



参加したロータリアンからは、「現実的な状況を生でお聴きしたのは初めてでしたので、被災地で生きていくのはたいへんなことと改めて感じました。であればなおのこと、継続応援の意義があると思います。この卓話、ほんとうに良かったと思いました。有難うございました。」とのコメントをいただきました。また、マルトヨ食品さんの「さんまくん」を出席者全員にお配りしました。たいへん喜んでいただきました。

気仙沼仕事創出プロジェクトの第5期事業がスタート！

大学生メンバー2名を新たに加えて、気仙沼の水産加工品の定期購買事業「買おう！ Made in 気仙沼」第5期（1口2万円にて申込み受付中！）と、高校生向け実践的マーケティング講座「気仙沼フードマイスター講座」第5期（東陵高校にて、9月30日、10月21日の2回開催！）がスタートしました！